

様式第1号(第4条関係)

公共下水道布設申請書

年 月 日

柳川市長 様

代表者(申請人)

住 所

氏 名

印

電 話

排水設備の設置及び公共下水道への接続を進めたいので、私道敷に公共下水道を布設く
ださるよう別紙必要書類を添えて申請します。

なお、公共下水道が布設された場合には別添の排水設備の希望者名簿署名者は、直ちに公
共下水道への接続を致しますので、ここに申し添えます。

必要書類

- ①排水設備の希望者名簿
- ②私道部分の隣接家屋の配置図
- ③私道敷使用貸借契約書
- ④私道部分周辺の字図(法務局)
- ⑤私道部分の全部事項証明書(法務局)
- ⑥覚 書
- ⑦委 任 状

様式第4号(第6条関係)

私道敷使用貸借契約書

柳川市(以下「甲」という。)と (以下「乙」という。)は、私道敷の使用貸借について、次のとおり契約を締結する。

第1条 乙は、その所有する私道敷のうち、次の部分(以下「貸付土地」という。)を公共下水道敷用地として甲に無償で貸し付ける。

所在地	地目	貸付面積	位置

第2条 貸付土地の使用貸借期間は、公共下水道敷としての用途を廃止するまでとする。

第3条 乙が、貸付土地の所有権を第三者に譲渡する場合は、乙は譲渡人に対し、この契約に基づき甲が有する土地使用貸借権を継承させなければならないものとする。

第4条 乙は、貸付土地の上に工作物を建築しないものとする。

第5条 乙の都合により、公共下水道の布設替又は布設廃止を要する場合は甲に願い出て、その許可を受けるとともに当該布設替又は布設廃止に要する経費は、乙の負担とする。

第6条 乙は、貸付土地に布設された公共下水道に、他地区の下水道が連結されても甲に異議を申し立てないものとする。

第7条 甲は、乙がこの契約に違反したときは、公共下水道布設を撤去することができる。

第8条 公共下水道以外の路面の管理は乙が行うものとする。

第9条 前各条に記載のない事項その他、この契約に疑義のある事項は、その都度甲乙協議の上定めるものとする。

上記契約の締結を証するため、本契約書2通を作成し、甲乙記名押印の上、各自その1通を保有する。

年 月 日

甲 柳川市
柳川市長



乙 住 所
氏 名



(別紙1)

柳川市長 様

覚 書

私道敷に公共下水道を敷設される位置については、技術的なこともありますので市に一任いたします。

また、路面復旧については、市の基準に基づき施工されても意義申し立てしません。

なお、工事等に伴う苦情については、市へ一切迷惑を掛けません。

年 月 日

代表者(申請人)

住所

氏名

㊞

私道敷に隣接する家屋所有者(全員)

①住所

氏名

㊞

②住所

氏名

㊞

③住所

氏名

㊞

④住所

氏名

㊞

⑤住所

氏名

㊞

(別紙2)

年 月 日

柳川市長 様

委 任 状

私道敷への「公共下水道布設申請書」に関する書類をとりまとめる申請人は、
氏名 住所
に一任いたします。

私道敷に隣接する家屋所有者(申請人は除く。)

- | | |
|-----------|---|
| ①住所
氏名 | 印 |
| ②住所
氏名 | 印 |
| ③住所
氏名 | 印 |
| ④住所
氏名 | 印 |
| ⑤住所
氏名 | 印 |